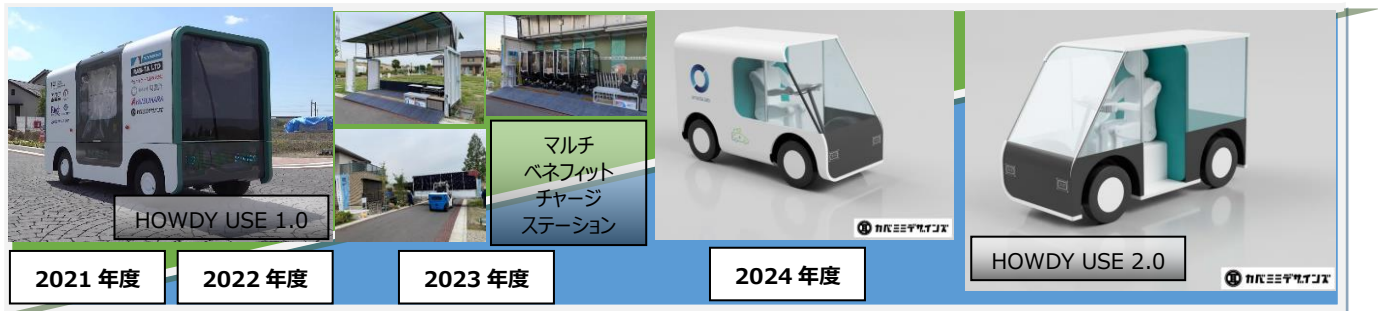


# 本庄早稲田・リサーチパークニュース 10月号

## 本庄早稲田モビリティ共創プロジェクトの軌跡と今後の展開

～地産地活モビリティの製造に向けた地域企業との取組み～

本プロジェクトは2021年10月の設立から参加企業と連携した取組みを進め、4年度目を迎えました。設立から1～2年度は「HOWDY USE 1.0」の製作、3年度目では、保管可能、可搬式、オフグリッド型給電拠点「マルチベネフィットチャージステーション」の製作を行い、今年度は新たに第一種原動機付自転車（ミニカー）モデル「HOWDY USE 2.0」の製作を進めています。



### <HOWDY USE 2.0の製作>

HOWDY USE 2.0のシャーシは、車両の設計に基づいて加工したフレームと外部購入した部品や一部モジュールで構成されており、部品単体から組み上げて車両の製作を進めています。構成部品や図面を展開していくことで、2台以降を複製することが可能となり、量産体制を見据えた取組みをしています。また、動力のエネルギーとなるバッテリーに関しては、将来、「成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech 事業）」で取り組んでいるEV車のリサイクルバッテリーを展開していく構想で、サーキュラーエコノミーに資する活動を推進しています。



### <今後の社会実装に向けた取組み>

近い将来、地域で利用されるミニカー等の新しい移動手段や物流を担う車両が展開された時、地域交通における数々の問題が生じることが想定されます。当財団では、未来の新たな車両をいち早く地域交通と馴染ませるため、まずは、既に法律が整備されている「特例特定小型原動機付自転車」の地域利用の導入を進めていく考えです。日常における利用の開放やイベント等での周知を行うことで、地域の新しい車両の導入に対する理解と地方における未来技術の社会実装を受け入れる環境づくりを目指しています。



<参考>当財団で導入車両：3輪キックボード（特例特定小型原動機付自転車） 3台 サドル有

★試乗をご希望の方は当財団までご連絡ください★

# 本庄早稲田・リサーチパークニュース 10月号

## 地域産業人材育成研修 ～本庄早稲田塾～

「女性リーダー研修」6月20日(木)・7月19日(金) 株式会社キャラウィット代表取締役の上岡実弥子先生を講師にお招きし、10社 18名の中堅女性社員の方々を対象に講義を実施しました。中堅社員に求められる役割と組織の活性化やハラスメントとアンガーマネジメントなどについて学びました。



「新任管理監督者研修」7月9日(火)、10日(水) 有限会社ミッション代表取締役の田中久男先生を講師にお招きし、13社 24名の新任管理職の方々を対象に講義を実施しました。マネジメントの基本から部下の指導や育成、リーダーシップのあり方 やコーチングにいたるまで、管理職に必要な項目を学びました。



## 本庄早稲田塾 第5回ゼロからの創業へのステップ

7月27日(土)に、創業支援の専門家による「創業入門セミナー」、創業・ベンチャー支援センター埼玉による「埼玉県の創業支援」、本庄市による「本庄市の創業支援」、地域の創業者による「創業の体験談」を実施し、14名の方々が参加されました。



## 本庄早稲田ビジネスプラットフォーム会員募集！

当財団では、手軽に利用できるシェアオフィス(本庄早稲田ビジネスプラットフォーム)を運営しています。JR 本庄早稲田駅(上越・北陸新幹線)徒歩3分、関越自動車道 本庄児玉 IC から5分の好立地！

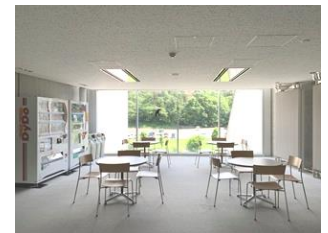
◆利用時間：8：00～21：00（年末年始休業・施設点検日等を除く）

◆会費：¥10,000／月（税別）※6ヶ月分前払い

◆基本サービス

- ・ビジネス拠点としての住所、宅配便の受領
- ・会議室、オープンスペース、シェアードブース（机・椅子）の利用
- ・駐車場（1台分）、郵便ボックス、ロッカーの利用
- ・有線・無線LANインターネット接続、プリンターの利用
- ・講演会、ネットワーキングパーティへの参加

※随時、見学が可能ですのでお気軽にお問合せください。



# 本庄早稲田・リサーチパークニュース 10月号

## 本庄市市民総合大学推進事業運営

本庄市市民総合大学は、開講以来、本庄市が直接運営する中で広く学びの場を提供し、市民の皆様にご親しまれてきました。

より皆様のニーズに応じた専門性の高い講座を継続的に開催し、皆様の自己実現を叶え、地域の活性化を推進することから、本年度より、当財団が本庄市市民総合大学推進事業の運営を受託することとなりました。

### <講座編制>

市民総合大学は、全講座必修コースと自由選択コースの2コースで構成しております。すべての講座は、登録いただければ市内在住・在勤・在学の小学生以上だれでも受講できます。ただし、対象年齢が決まっている講座もあります。(今年度の登録は終了しております)

○月1回受講コース(全講座必修)

○自由選択コース(5つの分野にある講座から自由に選択)「生活・福祉分野」、「歴史・文学分野」、「芸術・工作分野」、「健康・運動分野」、「自然・科学分野」

### <開講式・4月20日(土)>

グローバルソフトウェア本庄文化ホールで行われた開講式では式典のほか、基調講演に東京大学大学院 特任教授 中川 恵一先生を迎え「世界一知りたいがんのひみつ」の講話をしていただきました。



### <キッズダンス・6月29日(土)、7月6日(土)>

タカハシソースエコーピアで行われたキッズダンスは40名ほどの参加があり、ダンスインストラクターの先生と参加者でジャンボリーミッキーを踊りました。参加された方はたくさんの汗をかき、笑顔溢れる講座となりました。



### <裁判員裁判体験講座・7月23日(火)>

さいたま地方検察庁の検事と広報官を講師としてお招きし、検察の業務、裁判員裁判の説明と模擬裁判体験をしました。模擬裁判では、受講生のみなさんはさまざまな角度から事件を考察されていた様子が印象に残りました。



## 本庄早稲田・リサーチパークニュース 10月号

## グローバルキャンプ in かみかわ

町内で英語留学体験 *Global Camp in KAMIKAWA*

8月19日・8月20日開催

神川町の主催で、町内の小・中学生を対象に、英語学習と実践を目的とした「グローバルキャンプ in かみかわ～町内で英語留学体験～」が、8月19日（月）・20日（火）の2日間、神川町就業改善センターで行われました。早稲田大学国際教養学部から留学生4名と、早稲田大学本庄高等学院生から帰国生等8名が、小学校で学ぶ英語表現を中心に、コミュニケーションを楽しむ企画を考案し、オリジナルのゲームやプログラムを楽しみました。1日目は留学生が、それぞれの国を英語で紹介し、学院生が通訳を行い、異文化への理解を深めました。2日目は、ニュージーランドのマオリ族に伝わる伝統的な遊び「P o i R a k a u（ポイ ラカウ）」をアレンジしたゲームを行いました。ゲームの勝者だけでなく、優れた応援ができた参加者に贈られる賞もあり、「You can do it!」「Good job!」などの声援が飛び交い、大変盛りあがっていました。参加者のアンケートでは、「グローバルキャンプをして、英語のみりよくに気づけた。」「また英語が上手になった気がしました。」等の感想がありました。留学生の出身国は、アメリカ、インドネシア、中国、ニュージーランド。学院生8名とチームを結成して2か月間の準備を行い、息の合った進行で、神川町の小・中学生たちが安心して交流を楽しんでいるのが印象的でした。



## イベントカレンダー

- ・2024年10月22日（火）・23日（水）  
本庄早稲田塾「中堅社員研修」
- ・2024年11月26日（火）・27日（水）  
本庄早稲田塾「品質管理研修」
- ・2025年1月21日（火）  
本庄早稲田塾「コミュニケーション研修」

## 【お問合せ先】

公益財団法人本庄早稲田国際リサーチパーク  
Tel : 0495-24-7455 Fax : 0495-24-7465  
URL : <https://www.howarp.or.jp>

## 編集後記

本庄早稲田モビリティ共創プロジェクトは、地域企業と協力して未来のモビリティを形にする取り組みを進めています。特に注目の「HOWDY USE 2.0」は、地域交通の革命児としての役割を果たすことでしょうか！しかし、技術だけではなく、当財団が運営する市民総合大学も忘れてはなりません。この大学は、知識の宝庫であり、まさに学びの遊園地です。多彩な講座を用意し、参加者は自分の興味に合わせて自由に学べます。毎月の必修コースや多様な選択科目は、まるで自分だけの学びのレシピを作るような楽しさ！地域のイベントやワークショップでは、新しい仲間との出会いも待っています。笑顔あふれる学びの場を一緒に楽しみましょう。皆様のご参加を心よりお待ちしております！